

花ちゃん、オー君、モズ博士のわくわくドキドキ冒険記2

国立市立国立第七小学校

平成27年2月5日 NO.82 (182)



モズ

オー君 「あれあれ？この鳥は木の枝の上で何をしているのかな。」

花ちゃん 「オー君。よく見て考えてくださいね。」

オー君 「この鳥は、何かをよーく見ているようだな。あ！わかった。えものを見つけ
ているんだ。」

花ちゃん 「ピンポン。そのとおりです。では、えものって何でしょうか。」

オー君 「えーと。鳥の餌といえば、草の実や花の蜜、木の実を食べたりもするだろう
けど、えものをねらっているということは、何か生き物だ。」

花ちゃん 「ピンポン。そのとおりです。では、どんな生き物でしょうか。」

オー君 「今日の花ちゃんは、質問ぜめだね。まあいいか。えーと。生き物といえば、
その前に、この鳥はそれほど大きくなさそうだから、そんなに大きな生き物で
はなさそうぞ。えーと。小さな生き物といえば、そうだ！昆虫だ。」

花ちゃん 「ピンポン。そのとおりです。このモズという鳥はね、肉食でいろいろな

昆虫を食べるのよ。特によく食べるのはバッタ、アオムシ、トンボ、チョウやガ、甲虫などもね。ほかにはカエル、トカゲ、ネズミ、さらに小さな鳥なども食べちゃうのよ。」

オー君 「へえー。モズってすごいんだね。」

花ちゃん 「そうよ。左の写真のくちばしをよーく見て！すごく鋭くとがっていて、小ながらタカそっくりでしょ。それから目つきも鋭い感じでしょ。」

オー君 「なるほど。その鋭いくちばしで、いろいろな生き物を食いちぎるといわけですね。何かハンターという感じだね。」

花ちゃん 「そのとおりね。あのね、このモズというのは、おもしろい習性があって、捕まえたえものを木の枝などに刺しておくのよ。」

オー君 「あ！聞いたことあるぞ。『モズのはやにえ』とかいうんでしょ。」

モンタ博士 「『モズのはやにえ』なら、右の写真を見てごらん。かなり前だけどてくてくしていて見つけたんだ。これは、ミミズを捕まえて枝に刺したものだね。どうしてこんなことをするのか、いろいろな説があってね、あれこれと言われているんだ。」



オー君 「へえー。そうなんですか。モンタ博士も鳥にはいろいろ詳しいのですね。それでは、最後に花ちゃん。モズという鳥のその他の特徴にはどんなものがあるのですか。」

花ちゃん 「では、また左の写真をよく見て下さい。まず目ですね。鋭い目とその横の黒いすじがありますね。これが顔の特徴かな。」

オー君 「まだあるのですか？」

花ちゃん 「ちょっと長めの尾っぽがあるでしょ。この尾っぽをくるくると回す習性があるのよ。写真ではわからないけど、尾をくるくるする鳥はモズくらいね。」

オー君 「よーし！モズのくるくるを探しに行くぞ。」